

エンブレムとマスコットキャラクターをデザインした大型車の前で写真に納まる幹部ら



モンテディオ山形を応援

地域密着アピール 大型車にデザイン

【神奈川】万運輸（東海林憲彦社長、横浜市鶴見区）は10月23日、公式スポンサーとなっている、山形県がホームタウンのJ2サッカーチーム、モンテディオ山形のデザイントラックの納車式を本社で行った。大型ウィング車の車体両側面にチームのエンブレムとマスコットキャラクターをプリント。同チームのデザイントラックは3台目で、これまでと同様、自社工場のオートボディプリンターを使用して加工した。11月に庄内営業所（山形県鶴岡市）に配備し、自動車

部品などの輸送を行う。地元の人気チームのデザイントラックを加えることで、地域密着企業として更なるアピールにつなげ、求人効果も期待する。

同社のデザイントラックは全50台で、保有車両の半数を占める。デザイントラックには安全運転を継続しているドライバーだけが乗務可能で、事故削減効果も

出ている。

東海林社長は「デザイントラックを目にしたことがきっかけで当社に応募してきた例もある。一層の効果を期待したい。ドライバーには周囲に気を配り安全運転を常に心掛けてもらいたい」と述べた。（小林大樹）

万運輸